

平成26年度全国体力・運動能力, 運動習慣等調査 鹿児島県結果分析(概要版)

平成27年3月
鹿児島県教育委員会

◆ 全体構成

- 県全体の調査結果(公立)
 - 1 実技に関する調査の結果概要
 - 2 運動習慣等に関する調査結果概要
 - 3 学校に対する質問紙調査結果概要
 - 4 全体考察
 - 5 改善のポイント
- 地区別の結果概要
- 市町村別の調査結果(37市町の調査結果を掲載)詳細版に掲載

◆ 調査の期間

平成26年4月～7月末

◆ 調査参加校及び参加児童生徒数

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ・ 小学校 : 512校 14,824人 | ・ 特別支援学校(小) : 5校 21人 |
| ・ 中学校 : 227校 14,693人 | ・ 特別支援学校(中) : 6校 61人 |

1 実技に関する調査結果概要

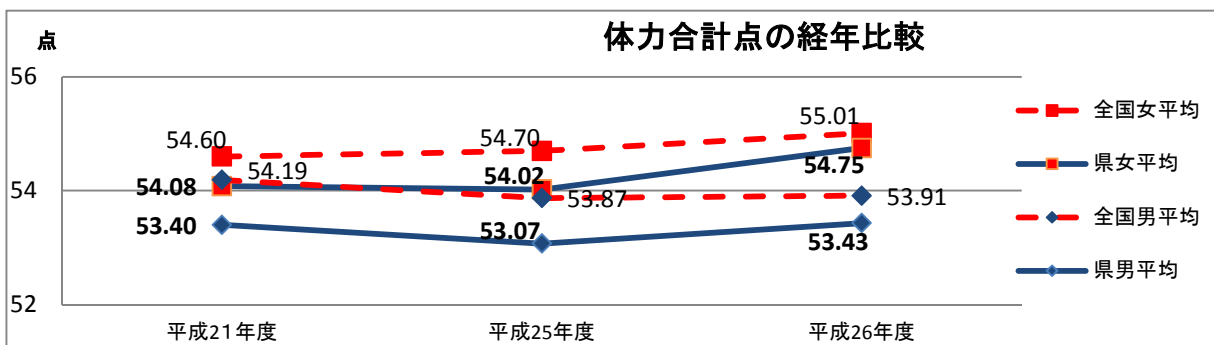
平成20年度は希望調査，平成22・24年度は抽出調査，平成23年度は東日本大震災による中止のため省略

(1) 本県の体力合計点に関する調査の結果

ア【小学校】

小学校		平成21年度(悉皆調査)			平成25年度(悉皆調査)			平成26年度(悉皆調査)		
		県平均	全国平均	県平均の全国平均との差	県平均	全国平均	県平均の全国平均との差	県平均	全国平均	県平均の全国平均との差
小学校	5年男子	53.40	54.19	-0.79	53.07	53.87	-0.80	53.43	53.91	-0.48
	5年女子	54.08	54.60	-0.52	54.02	54.70	-0.68	54.75	55.01	-0.26

※ 体力合計点考察コメント(文科省)
 ±1点以上:高(低い) ±0.5~1点未満:わずかに高(低い) ±0.5点未満:ほとんど差がない

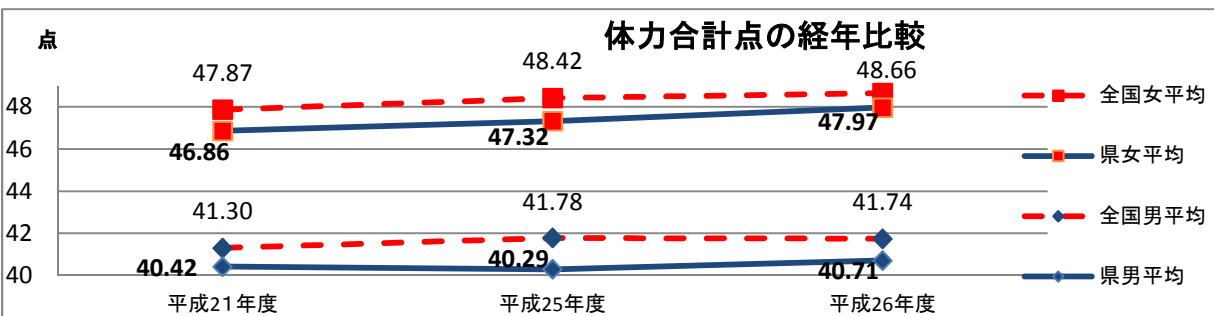


〈現状及び課題〉

○ 本県小学校の体力合計点の平均は，全国平均と比較して過去2回の悉皆調査においては，-0.8点から-0.52点となっており，「わずかに低い」結果であったが，平成26年度における平均は男女とも-0.5点未満で，「ほとんど差がない」結果であった。

イ【中学校】

中学校		平成21年度(悉皆調査)			平成25年度(悉皆調査)			平成26年度(悉皆調査)		
		県平均	全国平均	県平均の全国平均との差	県平均	全国平均	県平均の全国平均との差	県平均	全国平均	県平均の全国平均との差
中学校	2年男子	40.42	41.30	-0.88	40.29	41.78	-1.49	40.71	41.74	-1.03
	2年女子	46.86	47.87	-1.01	47.32	48.42	-1.10	47.97	48.66	-0.69



〈現状及び課題〉

○ 本県中学校の体力合計点の平均は，過去2回の悉皆調査においては，全国平均と比較して-0.88点から-1.49点となっており，「わずかに低い」から「低い」結果であったが，平成26年度における平均は男子が-1.03点で「低い」，女子が-0.69点で「わずかに低い」結果となっており，体力向上が課題である。

(2) 各実技調査項目のT得点結果について

各実技調査項目のグラフについて

※ 実技調査項目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン(中学校は、持久走との選択)、50m走立ち幅とび、ボール投げの8項目、及び体力合計点のT得点を示したものです。

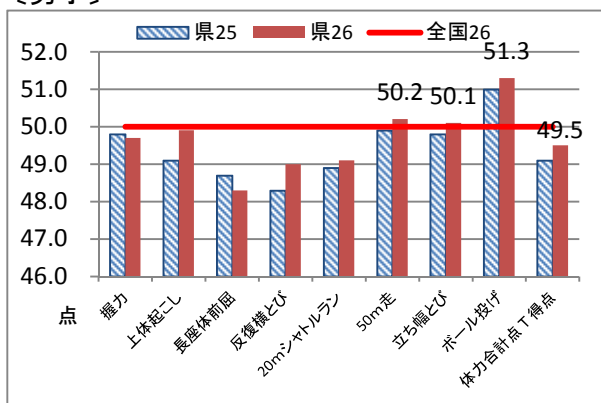
※ T得点とは、全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較するものです。

平均値50点、標準偏差10点の標準得点。「T得点 = 50 + 10 × (調査結果 - 平均値) / 標準偏差」で算出します。

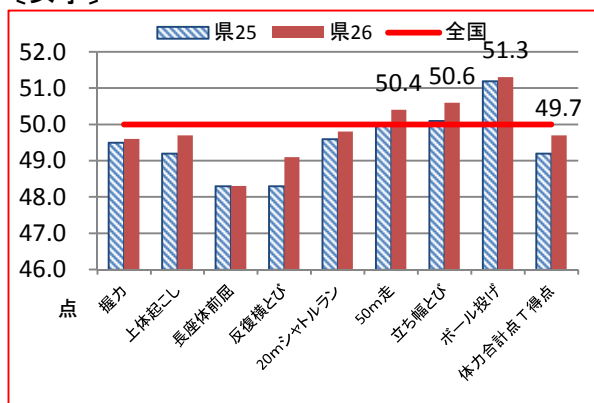
※ グラフ上の50.0の目盛り線は、全国のT得点を表しています。

ア【小学校】

〔男子〕



〔女子〕

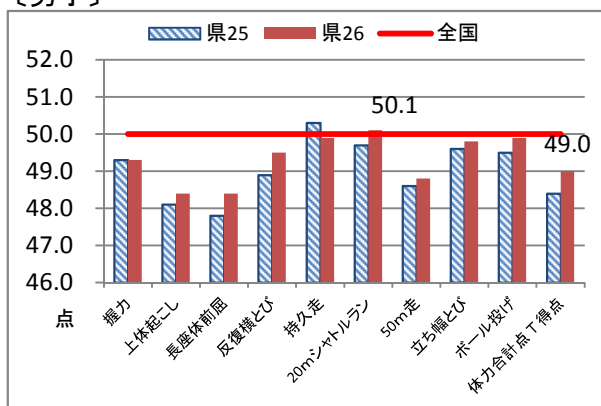


〈現状及び課題〉

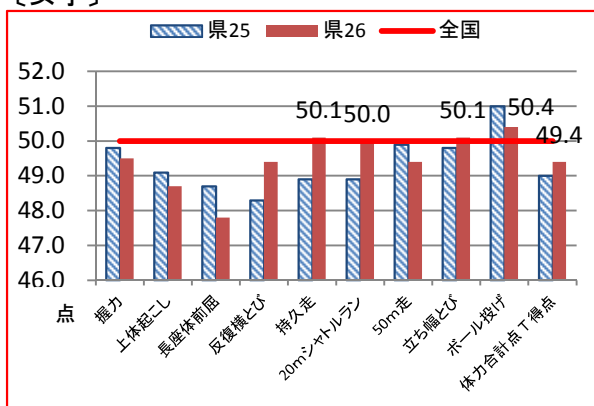
- 男女ともに、T得点50以上の実技調査項目は、50m走、立ち幅とび、ボール投げであった。
- 前年度比較すると男子は、上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ボール投げの記録が向上した。女子は、男子と同じ6項目に加え握力が向上した。
- 長座体前屈は、2年連続T得点49以下で男女ともに課題である。

イ【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

- T得点50以上の実技調査項目は、男子が20mシャトルランの1項目、女子が持久走、20mシャトルラン、立ち幅とび、ボール投げの4項目であった。
- 前年度と比較すると男子は、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ボール投げの7項目の記録が向上した。女子は、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、立ち幅とびの4項目が向上した。
- 男子の上体起こし、50m走、男女の長座体前屈は2年連続T得点49以下で課題である。

2 運動習慣等に関する調査結果(本編6ページ～13ページ)

(1) 実施時間(段階別)に関する調査の結果

運動実施時間(段階別)グラフについて

※ 運動実施時間は、学校の体育の授業(保健体育)の授業以外で運動(体を動かす遊びを含む※注)やスポーツをした時間です。

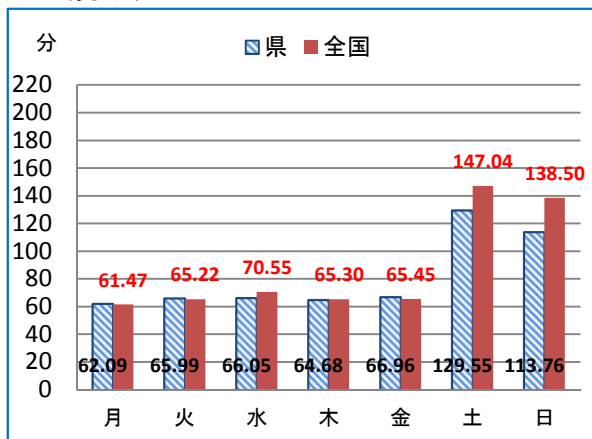
※注(体を動かす遊びを含む)の文言は、平成26年度の質問から追加されたものです。

※ グラフの横軸は、曜日を示しています。

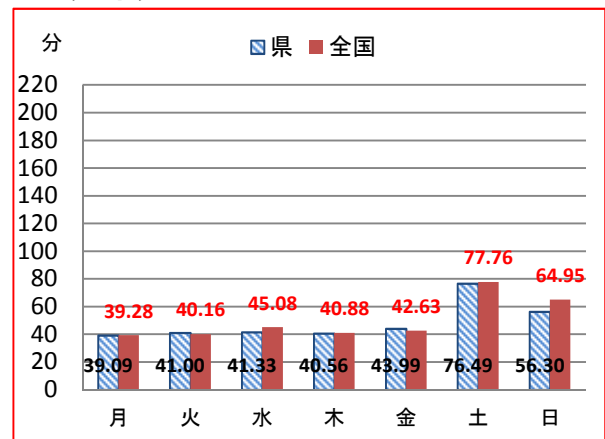
※ グラフの縦軸は、それぞれの運動時間(分)を示しています。

ア【小学校】

〔男子〕



〔女子〕

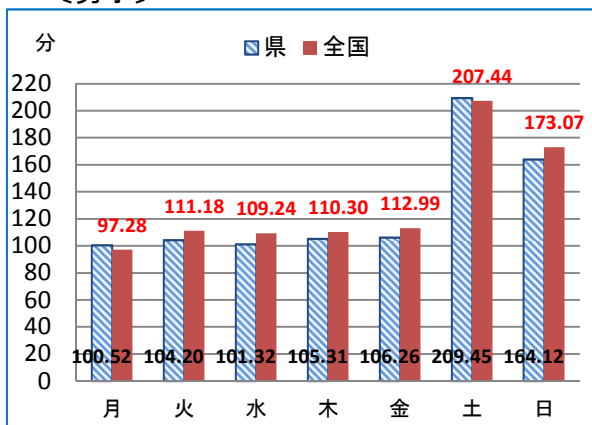


〈現状及び課題〉

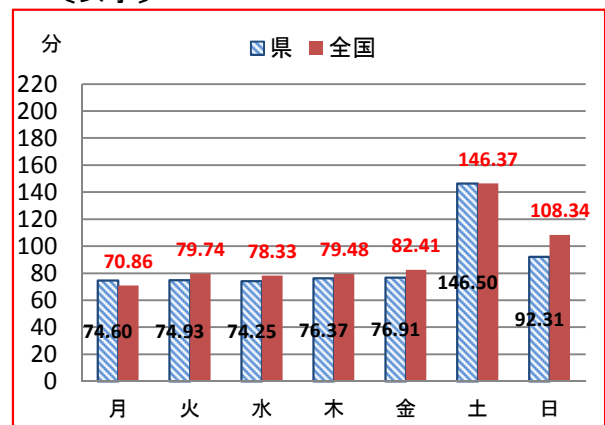
- 本県小学校男女の運動実施時間を全国平均と比較すると月曜日から金曜日までの運動実施時間に差はみられないが、土曜日、日曜日の運動実施時間が短い。
- 特に、男子においては、全国平均より土曜日で18分、日曜日で25分短い。

イ【中学校】

〔男子〕



〔女子〕

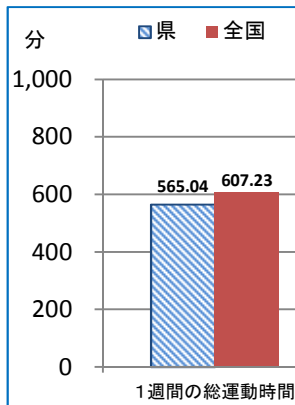


〈現状及び課題〉

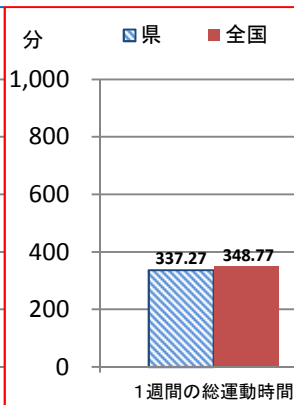
- 本県中学校男女の運動実施時間を全国平均と比較すると月曜日及び土曜日はわずかに長いですが、火曜日から金曜日までは短い。
- 特に、日曜日の運動実施時間は、全国平均より男子で9分、女子で16分短い。

(2) 1週間の総運動実施時間の平均に関する調査の結果

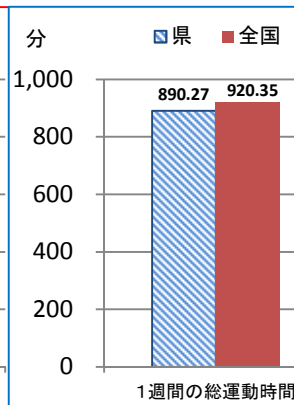
ア 【小学校】
〔男子〕



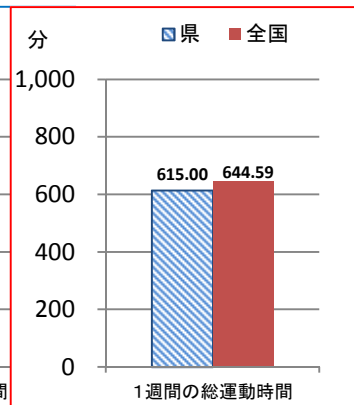
〔女子〕



イ 【中学校】
〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

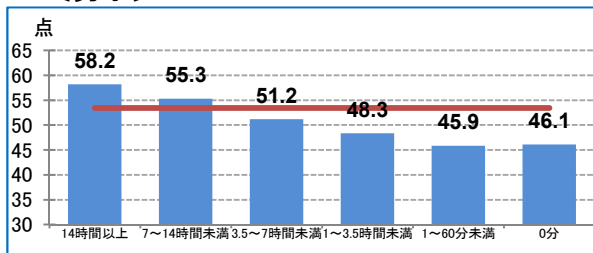
- 本県小中学生の1週間の総運動実施時間を全国平均と比較すると、小学校においては、男子で-42分、小学校女子で-11分となっており、男子において「短い」結果であった。
- 中学校においては、男子女子ともに-30分となっており、「わずかに短い」結果であった。

※ 運動実施時間考察コメント(文部科学省)

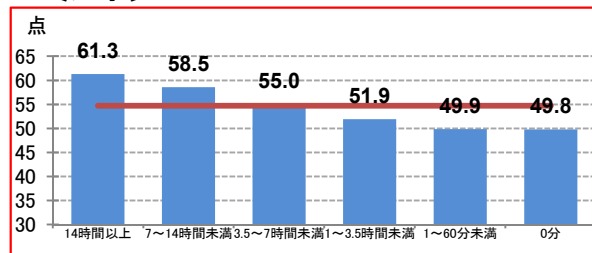
±35分以上:長(短い) ±21分~±35分未満:わずかに長(短い) ±21分未満:ほとんど差がない

(3) 1週間の総運動実施時間と体力合計点のクロス集計の結果

ア 【小学校】
〔男子〕

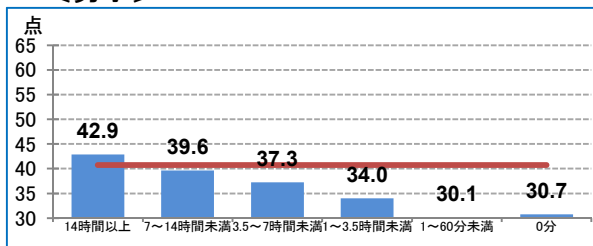


〔女子〕

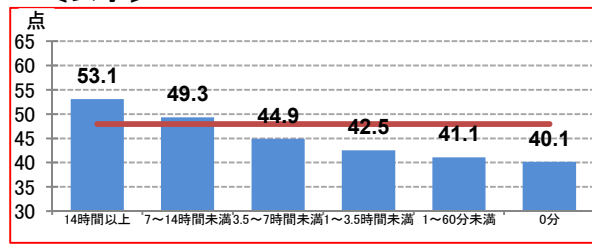


※ 横軸の線は県の体力合計点の平均値を示す。

イ 【中学校】
〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

- 本県小中学生の1週間の運動実施時間と体力合計点の関係をみると、運動実施時間の長さ
に比例して、体力合計点の平均値も高い。
- 小学校においては男女ともに、1週間に7時間以上運動する児童は、県の体力合計点の平均
を上回っている。
- 中学校においては、男子において、1週間に14時間以上、女子においては、7時間以上運動す
る生徒は、県の体力合計点の平均をそれぞれ上回っている。

3 学校に対する質問紙調査結果概要(本編14ページ)

(1) 学校全体で、児童生徒の体力・運動能力向上のための目標を設定していますか。

		平成26年度		平成25年度	
		県	全国	県	全国
小学校	①している	90.2	80.1	27.7	31.2
	②していない	9.8	19.9	72.3	68.8
中学校	①している	76.5	67.0	17.7	21.0
	②していない	23.5	33.0	82.3	79.0

(2) 学校全体で、児童生徒の体力・運動能力向上に係る取組を行っていますか。

		平成26年度		平成25年度	
		県	全国	県	全国
小学校	①している	96.1	90.6	97.7	93.4
	②していない	2.9	7.6	2.3	6.6
	③特定学年のみ	1.0	1.8		
中学校	①している	75.2	69.4	39.8	34.4
	②していない	24.3	29.5	51.2	55.6
	③特定学年のみ	0.4	1.1		

(3) 昨年度に第4学年で体育(第1学年で保健体育)に係る研究授業を行いましたか。

		平成26年度		平成25年度	
		県	全国	県	全国
小学校	①行った	3.7	9.5		
	②行っていない	96.3	90.5		
中学校	①行った	30.9	41.8		
	②行っていない	69.1	58.2		

(4) 学校で、運動の実施時間が少ない児童生徒の状況を把握していますか。

		平成26年度		平成25年度	
		県	全国	県	全国
小学校	①している	68.1	59.8	65.7	58.3
	②していない	31.9	40.2	34.3	41.7
中学校	①している	81.7	72.6	75.2	74.2
	②していない	72.6	27.4	24.8	25.8

(5) 学校で、運動の実施時間が少ない児童生徒に対する取組を実施していますか。

		平成26年度		平成25年度	
		県	全国	県	全国
小学校	①している	38.7	37.5	61.4	51.5
	②していない	56.2	59.3	38.6	48.5
	③特定学年のみ	5.1	3.2		
中学校	①している	25.7	21.0	52.1	48.0
	②していない	73.5	77.8	47.9	52.0
	③特定学年のみ	0.9	1.2		

〈現状及び課題〉

本県小中学校の質問紙調査の回答率を全国平均と比較すると、

- 学校全体での体力・運動能力向上のための目標を設定している割合は、小中学校ともに高かった。
- 学校全体で児童生徒の体力・運動能力向上に係る取組を行っている割合は、小中学ともに高かった。
- 前年度に調査対象学年で研究授業を行っている割合は、小中学校ともに低かった。
- 学校で運動の実施時間が少ない児童生徒の状況を把握し、取組を行っている割合は、小中学校ともに高かった。

4 全体考察(本編15ページ～16ページ)

(1) 実技に関する調査から

《体力合計点から》

- 小学校の平均は、男女とも-0.5点未満で、「ほとんど差がない」結果であった。
- 中学校の平均は男子が-1.03点と「低く」、女子が-0.69点と「わずかに低い」結果であった。
- 児童生徒の体力合計点は、小学校中学校男女ともに全国平均に達していないことから、体育・保健体育の授業を一層充実させるとともに、部活動の活性化や家庭や地域との連携を深め、生涯にわたって、運動やスポーツをしようとする意欲を高めることが必要である。

《実技調査から》

- T得点50以上の項目は、小学校においては男女ともに、50m走、立ち幅とび、ボール投げの3項目であった。
- 中学校では、男子が20mシャトルランの1項目、女子が持久走、20mシャトルラン、立ち幅とび、ボール投げの4項目であった。
- 小学校では、男女ともに、長座体前屈は、2年連続T得点49以下であった。
- 中学校では、男子の上体起こし、50m走、男女の長座体前屈は2年連続で、T得点49以下であった。
- これらのことから、小中学校ともに、長座体前屈(柔軟性)に課題があるといえる。
- 新体力テストは、児童生徒がもっている力を正確に把握させるためには、真剣に、最後まで取り組ませることが大切である。そのためにも実施目的を理解させるとともに、全国や県の平均値や前年度の自分の記録等、目安となる目標を示すなど、事前の指導が大切である。

(2) 運動習慣等に関する調査から

《平日の運動実施時間から》

- 小学校では、月曜日から金曜日までの運動実施時間に全国との差はみられなかった。
- 中学校では、月曜日はわずかに長い、火曜日から金曜日までは短い結果であった。

《土日の運動実施時間から》

- 小学校では、女子においては大きな差はみられないが、男子においては、全国平均より土曜日で18分、日曜日で25分短い結果であった。
- 中学校では、男女とも土曜日は全国平均と差はないが、日曜日で男子で9分、女子で16分短い結果であった。

《1週間の総運動実施時間から》

- 小学校では、男子で42分、女子で11分と男子において短い結果であった。
- 中学校では、男女ともに30分程度短く、わずかに短い結果であった。
- 1週間の総運動時間の児童生徒の分布は、全校と同様の傾向で、中学校において、運動する者と運動しない者の2極化が明確となっている。
- 1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は、前年度と比較すると減少しているが、そのうち中学校では、0分の生徒が男女とも65%を超えており課題である。

《クロス集計結果から》

- 小学校では、1週間に7時間以上運動する児童生徒の体力合計点の平均は、県の平均を上回っている。
- 中学校では、男子において、1週間に14時間以上運動する生徒の体力合計点は、県の平均を上回っている。また、女子においては、7時間以上運動する生徒の体力合計点は、県の平均を上回っている。

《運動やスポーツ、授業に対する意識から》

- 小中学校ともに、体育・保健体育の授業が「楽しい」と回答している児童生徒の体力合計点は、男女ともに県の平均点より高くなっていることから、児童生徒が「楽しい」と感じる体育・保健体育の授業の充実が望まれる。
- 小学校、中学校ともに、体育・保健体育の授業において「目標が提示されている」と回答している児童生徒の体力合計点は、男女ともに県の平均点より高くなっている。このことから、「児童生徒に目標を明確に示し、学習の見通しを持たせ、自らが運動の課題の解決を目指す学習活動」を行えるような体育・保健体育の授業の充実が望まれる。

(3) 今後の取組について

《今後の方向性》

本県児童生徒の運動や体育・保健体育の授業に対する意識の高さについては、今後も継続しつつ、地域の様々な機関と連携したコンソーシアムにより、体力向上や運動習慣の形成に向けて、以下の取組を推進する。

《今後の取組》

◆ 学校の組織的な取組の推進を支援

- 各学校における「たくましい“かごしまっ子”」育成推進プランの作成、活用
- 中学校版「体力アップ！チャレンジかごしま」の開始
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の分析と活用促進
- 体力ナビの積極的活用と児童生徒一人一人への体力カードの作成
- 学校体育に関する学校訪問の実施(小学校4校, 中学校4校)
- たくましい“かごしまっ子”育成推進推進校(中学校)によるモデル的取組
- 「児童生徒の体力を正しく把握するための新体力テスト実施方法手引」(改訂版)の作成
- 「体力アップ！チャレンジかごしま」の継続実施

◆ たくましい“かごしまっ子”育成に向けた運動の楽しさを追求した授業、体育指導の工夫改善の支援

- 小中学校体育主任等研修会の実施
- 新任幼稚園教諭への「幼児期運動指針」についての研修
- たくましい“かごしまっ子”育成推進校(小学校4校, 中学校6校)による実践的研究及び研究公開
- たくましい“かごしまっ子”育成推進校(小学校4校, 中学校6校)への地域スポーツ人材の派遣
- かごしまの子ども体力向上プログラム(小学校版, 中・高等学校版)の活用促進
- 「学びの羅針盤」に基づいた共通実践

◆ 運動習慣の形成に向け、学校・家庭・地域が一体となった取組を促進

- 体力向上や運動習慣形成の重要性についての啓発資料の作成
- 地域スポーツ人材を活用した運動習慣育成教室(仮称)の実施
- 体力向上推進フォーラムの実施
- たくましい“かごしまっ子”育成推進校(第4期)研究公開による普及啓発

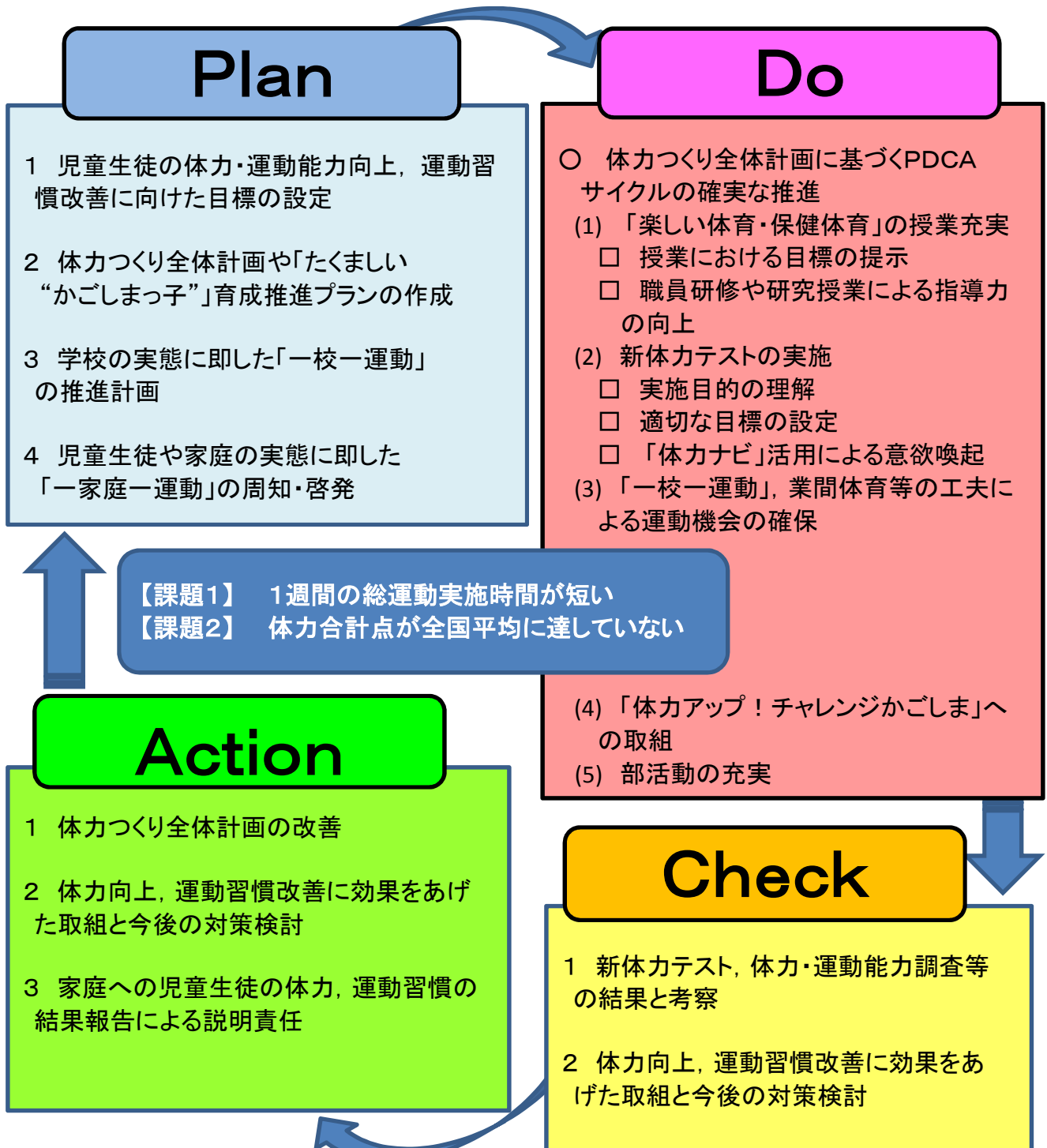
5 改善のポイント(本編18ページ)

たくましい“かごしまっ子”育成に向けた学校における
体力向上, 運動習慣改善のPDCAサイクル

県教育振興基本計画における数値目標達成を目指して

項目	24年度	25年度	26年度	28年度	30年度
運動習慣等調査における1日のスポーツ実施時間1時間以上の児童生徒の割合(小中)	64.9%	※53.3%	※57.8%	67%	70%
体力テストでの, 全国平均を100としたときの体力の数値(小中高)	96.5%	95.7%	97.5%	99%	100%

※ 平成25年度から,「全国体力, 運動能力, 運動習慣等調査」の質問が変更になり1週間の運動時間合計を7で割った時間を基に算出



○ 地区別調査結果の概要(本編20ページ)

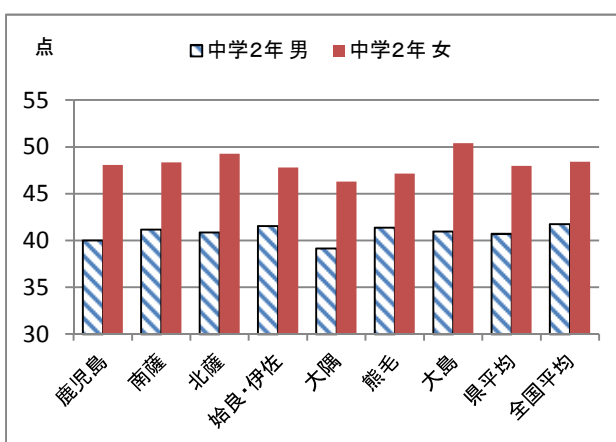
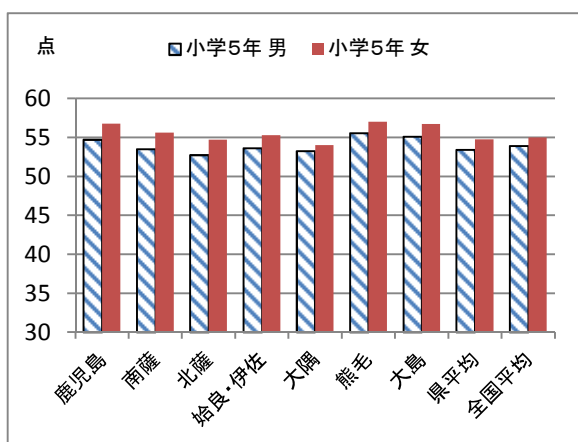
地区別調査結果の概要

地区名は教育事務所名です

1 体力合計点平均値(点)

※ 体力テスト8項目(握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび20mシャトルラン(中学生は持久走との選択), 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ) 各10点×8項目の80点満点

地区名	鹿児島	南薩	北薩	姶良・伊佐	大隅	熊毛	大島	県平均	全国平均	
小学5年	男	54.71	53.50	52.76	53.63	53.30	55.59	55.11	53.43	53.91
	女	56.76	55.60	54.73	55.28	54.00	57.00	56.75	54.75	55.01
中学2年	男	40.01	41.19	40.88	41.57	39.20	41.38	40.99	40.71	41.78
	女	48.07	48.35	49.26	47.81	46.30	47.15	50.39	47.97	48.42



2 地区別の運動実施時間平均値(分)

※ 1週間の総運動実施時間は、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツで、体育の授業は含まない。

地区名	鹿児島	南薩	北薩	姶良・伊佐	大隅	熊毛	大島	県平均	全国平均	
小学5年	男	526.14	562.86	580.58	544.98	593.55	534.39	642.34	565.04	607.23
	女	348.94	310.16	365.63	326.30	348.95	366.76	418.33	337.27	348.77
中学2年	男	933.83	856.32	884.72	847.64	900.15	920.30	894.74	890.27	920.35
	女	647.64	581.62	649.24	587.98	645.77	572.22	675.27	615.00	644.59

